

ME-DEC5000HDMI User Manual

2015 年 8 月 31 日
MEDIAEDGE 株式会社

目次

目次	1
はじめに	2
本製品を使用される際の注意事項	3
■ 注意事項	1
■ 個人情報の取扱いについて	1
■ 商標について	1
■ 警告	1
概要	0
製品仕様	1
ドライバのインストール	2
ファームウェアの更新	4
MEHevcPlayer	5
概要	6
再生仕様	7
インストール	8
アンインストール	9
操作画面	10
操作説明	13
■ ファイルを開く	13
■ 再生を開始する	13
■ 再生を停止する	14
■ ファイルを挿入する	14
■ ファイルを移動する	15
■ ファイルを削除する	16
サポート情報	17
制限事項	18
利用許諾	19
サポート窓口	20

はじめに

本製品を使用される際の注意事項

ここでは、本製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、メディアエッジ株式会社 カスタマーサポートまでお問い合わせください。

メディアエッジ株式会社
カスタマーサポート
TEL:078-265-1552
FAX:078-265-1550
(月曜～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00
※土日祝および当社指定休日を除く)

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。AC アダプターを抜くときは、プラグ部分を持ってください。コードが傷んだら、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。

分解しない

ケースを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。

ほこりや湿気の多い場所で使用しない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

雷が鳴り出したら使わない

本体や、プラグには触れないでください。感電の原因となります。

ぬれた手で AC アダプターを触らない

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

直射日光の当たる場所に置かない

日光の当たる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。

煙が出た状態で使用しない

煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

異常が発生したら、本体の電源を切り、電源プラグを抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

製品が破損した状態で使用しない

本製品を落としたり、カバーを破損した状態のまま使用したりしないでください。火災や製品の故障の原因となります。製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

不安定な場所に置かない


不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品の故障の原因となります。


電源コードや AV ケーブルは整理して配置してください。足にひっかけると、けがや製品の故障の原因となります。

お手入れの際は電源を切る

接続するときやお手入れの際は、電源コードを抜いてください。感電や製品の故障の原因となります。お手入れの際は、シンナーなどの

揮発性の溶剤を使用しないでください。長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから外してください。

 **付属の AC アダプター以外は使用しない**
付属の AC アダプター以外の製品を使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

 **本体を布などで覆わない**
風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風孔がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

■ 注意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
製品本来の使用目的及び、当社が推奨する使用環境以外での本製品の動作保証は、一切いたしかねます。

■ 個人情報の取扱について

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

- ご利用の当社製品のサポートの実施
当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施。
※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
- 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認。
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供。
- 懸賞企画等で当選されたお客様への賞品の発送。

の発送。
事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情がない限りお客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。お客様の個人情報の取扱いに関するお問い合わせ、ご意見は
<http://www.mediaedge.co.jp> までご連絡ください。

■ 商標について

- ① MEDIAEDGE は、メディアエッジ株式会社の登録商標です。
- ② HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- ③ Manufactured under license from Dolby Laboratories.
- ④ Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.
- ⑤ Microsoft、Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
- ⑥ その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

■ 警告

■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピューターsのモニターおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にたんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでにされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

■ 著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は当社では一切負いかねますのでご注意ください。

概要

ME-DEC5000HDMI は、H.265/HEVC 4K60P をハードウェアデコードできるアクセラレーター/プレイヤー用の PCI ボードです。デコードに CPU を使用しないので、低スペックの PC でも H.265/HEVC 4K60P 対応のプレイヤーを実現することができます。

主な特長は以下の通りです。

- H.265/HEVC 4K60P Main10 プロファイル対応。
- 既存コーデック規格である H.264/AVC にも対応。
- ボード上の HDMI 2.0 ポートより直接デコード結果をモニターに出力。
- 音声については SPDIF 出力にも対応。
- 2K→4K アップコンバート/4K→2K ダウンコンバート表示。

製品仕様

ME-DEC5000HDMI の製品仕様は以下の通りです。

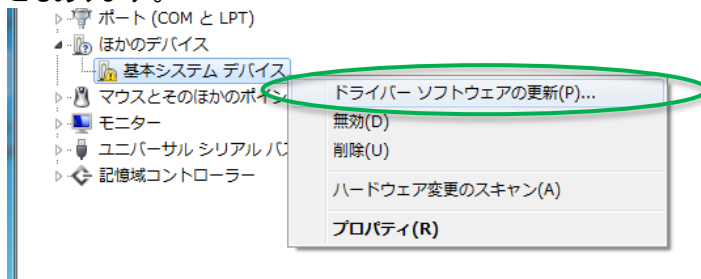
入力	映像	圧縮形式	H.265/HEVC (MP@L5.1, M10P@L5.1) H.264/AVC (HP@L5.2, MP@L5.2)
		解像度	3840x2160, 1920x1080
		フレームレート	60P, 59.94P, 30P, 29.97P, 24P, 23.98P
		ピクセル形式	YUV 4:2:0
		ビット数	H.265/HEVC: 8, 10 H.264/AVC: 8
		最大ビットレート	160Mbps
	音声	圧縮形式	AAC-LC
		サンプリングレート	48kHz
		チャンネル数	2
出力	映像	HDMI 2.0	60Hz/59.94Hz (RGB444, YUV420)
	音声	HDMI 2.0	48kHz
		SPDIF	デジタルオーディオ対応 2ch
対応 OS			Windows 7(64bit), Windows 8.1 (64bit)
PCI バス			PCI Express Gen2 x4
電源電圧			12V, 2A (3.5" HDD 用 4-PIN 電源端子) *1
寸法			209mm×111mm (基板外形)
動作温度			0~40℃

*1. 本製品を使用するには外部電源が必要です。ボード上の 4-PIN 電源端子に電源ケーブルを接続してご使用ください。

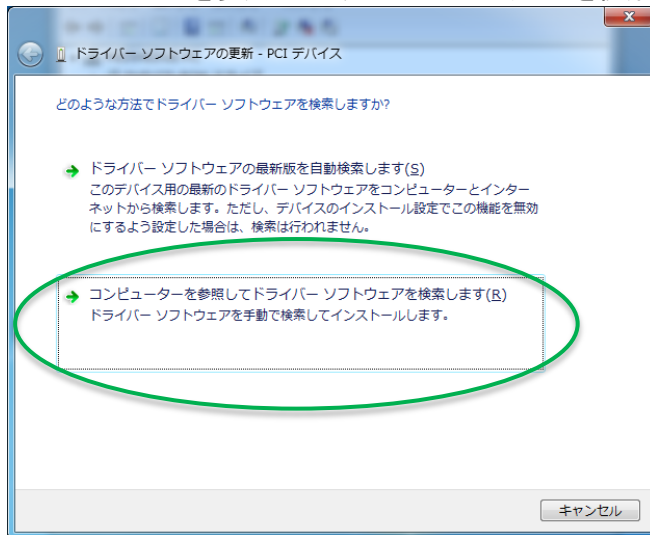
ドライバのインストール

ドライバのインストールは以下の手順で行います。

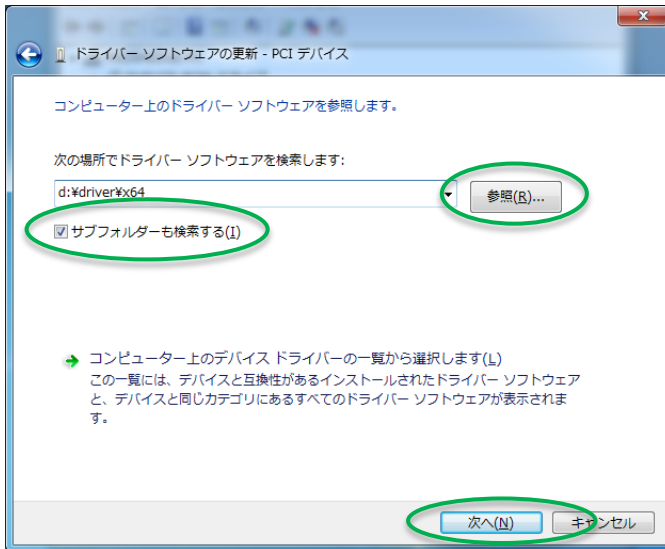
1. 「コントロールパネル」にある「デバイスマネージャー」を開きます。
2. 「ほかのデバイス」の「基本システム デバイス」を右クリックし、「ドライバーソフトウェアの更新」を選択します。環境によっては、「基本システムデバイス」ではなく、「PCI デバイス」と表示されることもあります。



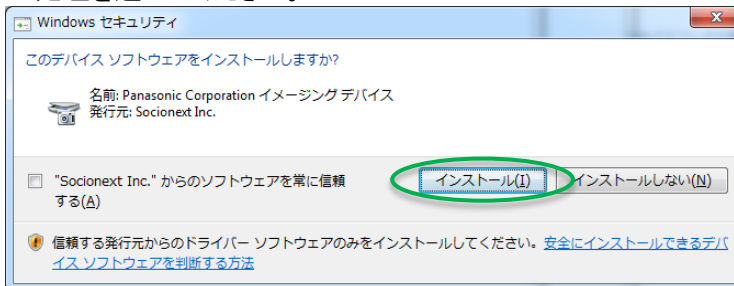
3. 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を選択します。



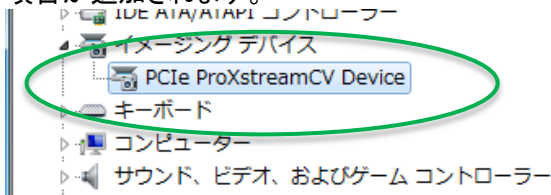
4. 「参照」ボタンを押し、インストールディスクの driver\x64 フォルダを選択し、「サブフォルダーも検索する」にチェック入れます。「次へ」ボタンを押すとインストールが開始されます。



5. インストール中、下記のようなダイアログが表示されますので、「インストール」を選択しインストール処理を進めてください。



6. インストールが完了すると、「イメージング デバイス」の中に「PCIe ProXstreamCV Device」という項目が追加されます。



7. インストール後、PC を再起動してください。

ファームウェアの更新

ファームウェアの更新は、以下の手順で行います。

1. インストールディスクの firmware フォルダを開きます。
2. フォルダ内の「firmupdate.bat」を実行します。
3. コマンドラインが表示されファームウェアの更新が実行されます。完了するまで、しばらくそのままお待ちください。
4. ファームウェアの更新が完了したら、使用するファームウェアを更新した方に切り替えるために、システムを一度シャットダウンしてください(再起動では切り替わらないことがあります)。

MEHevcPlayer

概要

MEHvcPlayer は、ME-DEC5000HDMI を使用したプレイヤーアプリケーションです。ボード上のハードウェアデコーダーを使用して、CPU に負荷をかけずに H.265/HEVC のコンテンツを再生することができます。

本アプリケーションでは以下の機能をサポートしています。

- H.265/HEVC、H.264/AVC ファイルの再生。
- 複数ファイルのプレイリスト再生。
- プレイリストの編集(挿入、削除、並び替え)。
- ループ再生。

再生仕様

対応しているファイル形式は以下の通りです。

- MPEG2-TS (.m2t, .m2ts, .ts)
- MP4 (.mp4)
- シーケンスファイル (.seq)
- プレイリストファイル (.m3u8)

シーケンスファイルは、複数のファイルを一つのコンテンツとして定義するための UTF-8 形式のテキストファイルです。シーケンスファイルに記述されたファイルは、全て同じパラメーターでエンコードされたものとして扱われ、繋ぎ目なしで再生されます。ファイル内の映像と音声の長さの違いについては考慮せずに再生するので、並べるファイルが多くなると映像と音声がずれる可能性があります。シーケンスファイルの記述方法について、再生順に各ファイルのパスを行単位で記述します。記述するパスは相対パス、絶対パスのどちらでもかまいません。相対パスの場合は、読み込むシーケンスファイルの場所を基準にします。以下に記述例を示します。

```
.\Sequence\Track01.ts  
.\Sequence\Track02.ts  
.\Sequence\Track03.ts
```

インストール

本アプリケーションのインストール手順は以下の通りです。

1. インストールメディアの etc フォルダになる vcredist_x64.exe を実行し、Visual C++ Runtime Library をインストールします。
2. インストールメディアの bin フォルダの中にあるファイルをを使用する PC にコピーします。
3. MEHevcPlayer.exe を実行すると、アプリケーションが起動します。

アンインストール

本アプリケーションのアンインストール手順は以下の通りです。

1. アプリケーションを終了します。
2. インストール時にコピーしたファイルを削除します。
3. 以下のレジストリに設定値が保存されていますので、必要に応じて削除してください。
\\HKEY_CURRENT_USER\\Software\\MEDIAEDGE\\MEHvcPlayer

操作画面

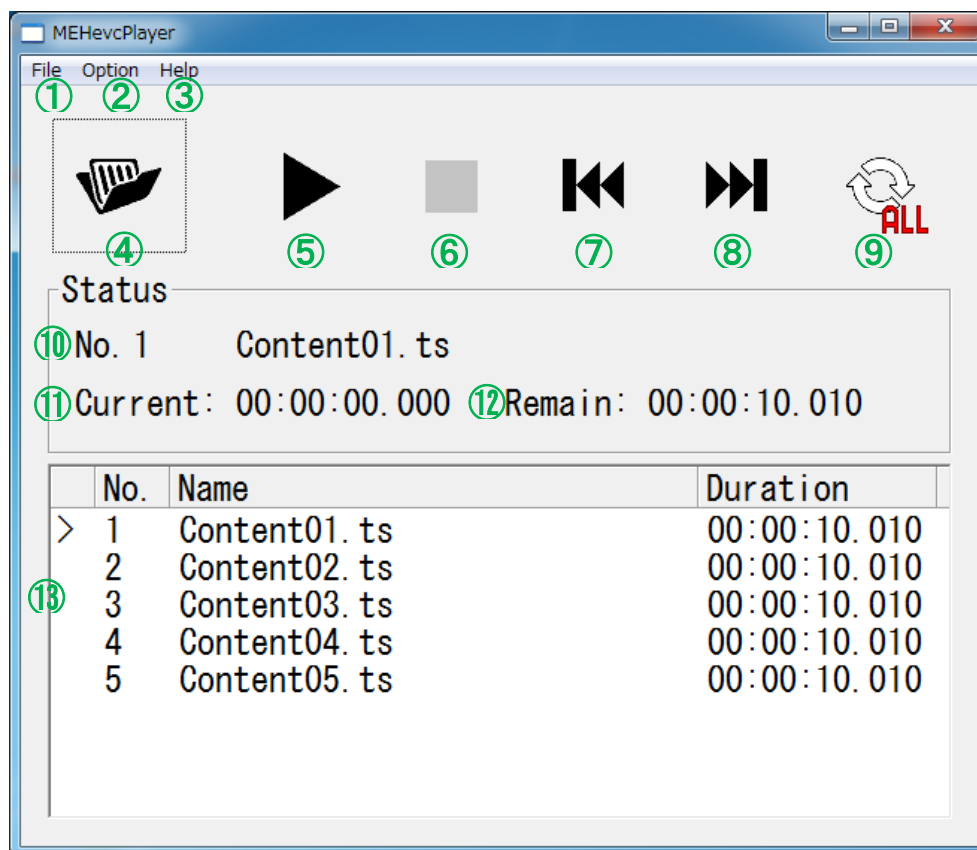


図 1 プレイヤーウィンドウ

① File メニュー	<p>ファイル操作に関するメニューです。メニューの各項目を以下に示します。</p> <table border="1"> <tr> <td>Open</td><td>ファイルリストの既存ファイルを閉じて、再生ファイルを引きます。</td></tr> <tr> <td>Save playlist</td><td>ファイルリストの内容をプレイリストファイルとして保存します。</td></tr> <tr> <td>Exit</td><td>アプリケーションを終了します。</td></tr> </table>	Open	ファイルリストの既存ファイルを閉じて、再生ファイルを引きます。	Save playlist	ファイルリストの内容をプレイリストファイルとして保存します。	Exit	アプリケーションを終了します。
Open	ファイルリストの既存ファイルを閉じて、再生ファイルを引きます。						
Save playlist	ファイルリストの内容をプレイリストファイルとして保存します。						
Exit	アプリケーションを終了します。						
② Option メニュー	<p>設定に関するメニューです。メニューの各項目を以下に示します。</p> <table border="1"> <tr> <td>Device</td><td>デバイスに関する設定を行います。</td></tr> </table>	Device	デバイスに関する設定を行います。				
Device	デバイスに関する設定を行います。						
③ Help メニュー	<p>アプリケーションに関する情報を表示するメニューです。メニューの各項目を以下に示します。</p> <table border="1"> <tr> <td>About</td><td>バージョン情報を表示します。</td></tr> </table>	About	バージョン情報を表示します。				
About	バージョン情報を表示します。						
④ 開くボタン	File メニューの Open と同じです。						

⑤ 再生開始ボタン	再生を開始します。				
⑥ 再生停止ボタン	再生を停止します。				
⑦ バックボタン	再生位置を前のファイルへ移動します。				
⑧ スキップボタン	再生位置を次のファイルへ移動します。				
⑨ ループ設定ボタン	ループの ON/OFF を切り替えます。				
⑩ 再生ファイル表示	再生中のファイル名が表示されます。				
⑪ 再生時間	再生中のファイルの再生時間が表示されます。				
⑫ 残り時間	再生中のファイルの残り時間が表示されます。				
⑬ ファイルリスト	<p>再生するファイルの一覧が表示されます。 リスト上で右クリックするとサブメニューが開きます。サブメニューの各項目を以下に示します。</p> <table border="1"> <tr> <td>Insert</td><td>選択している位置にファイルを挿入します。 位置が選択されていない場合は最後に追加されます。</td></tr> <tr> <td>Remove</td><td>選択している位置のファイルをリストから削除します。</td></tr> </table>	Insert	選択している位置にファイルを挿入します。 位置が選択されていない場合は最後に追加されます。	Remove	選択している位置のファイルをリストから削除します。
Insert	選択している位置にファイルを挿入します。 位置が選択されていない場合は最後に追加されます。				
Remove	選択している位置のファイルをリストから削除します。				

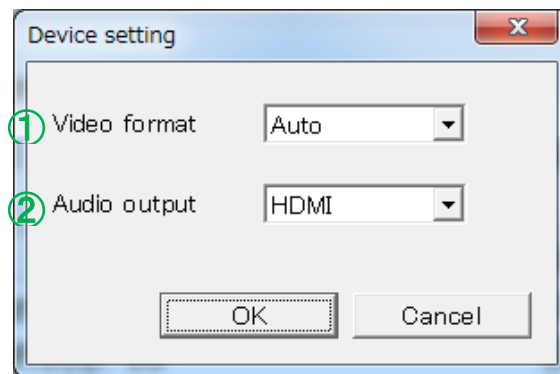


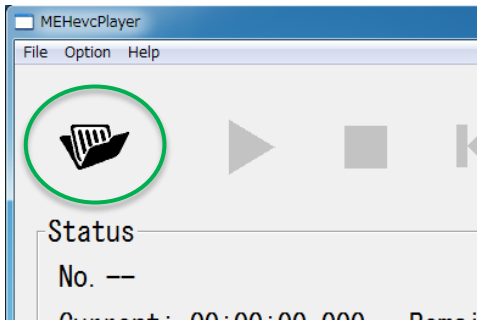
図 2 デバイス設定ダイアログ

① Video format	HDMI のビデオ出力の形式を設定します。	
	Auto	再生ファイルに合わせて、自動で設定します。
	RGB	RGB 形式で出力します。
	YUV420	YUV420 形式で出力します。
	YUV422	YUV422 形式で出力します。
② Audio output	オーディオ出力を設定します。	
	HDMI	HDMI から出力します。
	SPDIF	SPDIF から出力します。

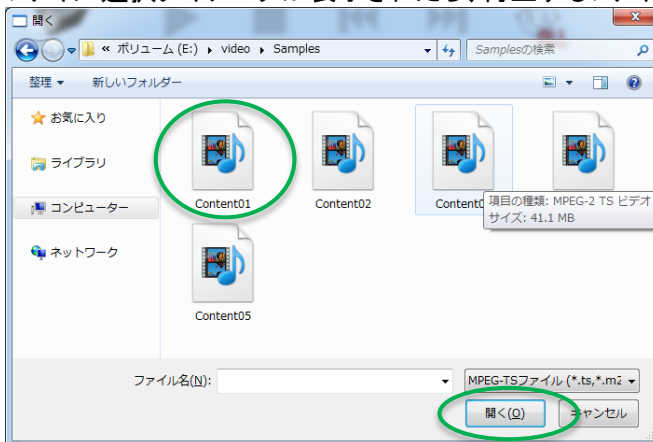
操作説明

■ ファイルを開く

1. 「ファイルを開く」ボタンを押します。



2. ファイル選択ダイアログが表示されたら、再生するファイルを選択し、「開く」ボタンを押します。



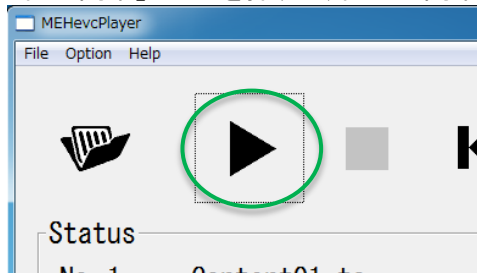
3. ファイルリストに選択したファイルが追加され、先頭のファイルに移動します。すでにファイルリストにファイルが追加されている場合、リストをクリアしてから追加されます。

■ 再生を開始する

1. ファイルリストから開始位置となるファイルをダブルクリックします。

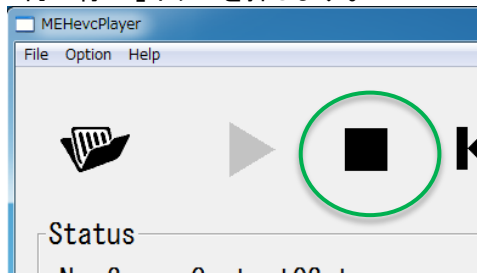
No.	Name	Duration
1	Content01.ts	00:00:10.010
2	Content02.ts	00:00:10.010
3	Content03.ts	00:00:10.010
4	Content04.ts	00:00:10.010
5	Content05.ts	00:00:10.010

2. 「再生開始」ボタンを押すと、再生が開始されます。



■ 再生を停止する

1. 「再生停止」ボタンを押します。



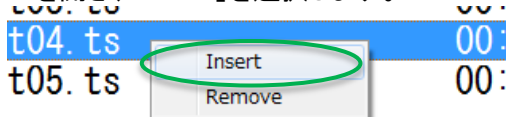
2. 最後に表示したフレームで静止します。

■ ファイルを挿入する

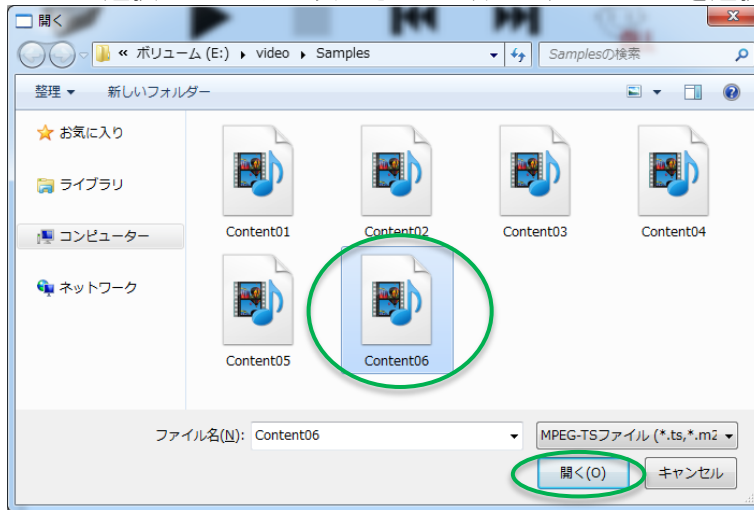
1. ファイルリストから挿入したい位置のファイルを選択します。最後に追加する場合は、ファイルリストの空の行をクリックし、選択を解除します。

No.	Name	Duration
1	Content01.ts	00:00:10.010
> 2	Content02.ts	00:00:10.010
3	Content03.ts	00:00:10.010
4	Content04.ts	00:00:10.010
5	Content05.ts	00:00:10.010

2. ファイルリスト上(ファイルを選択している場合は、選択したファイル上)で右クリックし、サブメニューを開き、「Insert」を選択します。



3. ファイル選択ダイアログが表示されたら、追加するファイルを選択し、「開く」ボタンを押します。



4. ファイルリストの選択していた位置、もしくは最後にファイルが挿入されます。

No.	Name	Duration
1	Content01.ts	00:00:10.010
> 2	Content02.ts	00:00:10.010
3	Content03.ts	00:00:10.010
4	Content06.ts	00:00:10.010
5	Content04.ts	00:00:10.010
6	Content05.ts	00:00:10.010

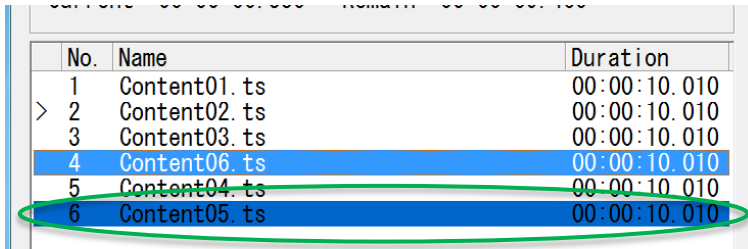
現在、再生しているファイルの次の位置に挿入した場合、挿入前のファイルの内容が少し表示されることがあります。

■ ファイルを移動する

1. ファイルリストから移動させたいファイルを選択します。

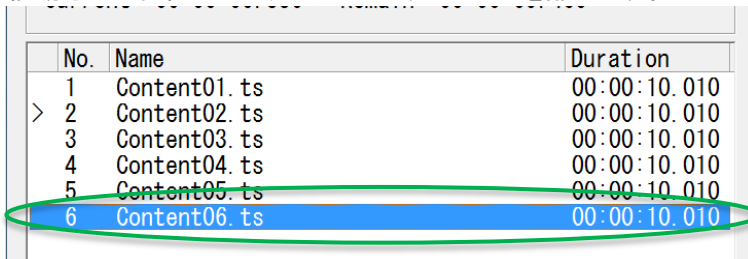
No.	Name	Duration
1	Content01.ts	00:00:10.010
> 2	Content02.ts	00:00:10.010
3	Content03.ts	00:00:10.010
4	Content06.ts	00:00:10.010
5	Content04.ts	00:00:10.010
6	Content05.ts	00:00:10.010

2. 選択したファイル上でマウスの右ボタンを押し、移動したい位置までドラッグします。ドラッグ中は挿入先となる行の色が濃い青で表示されます。



No.	Name	Duration
1	Content01. ts	00:00:10. 010
> 2	Content02. ts	00:00:10. 010
3	Content03. ts	00:00:10. 010
4	Content06. ts	00:00:10. 010
5	Content04. ts	00:00:10. 010
6	Content05. ts	00:00:10. 010

3. 移動させた位置までドラッグしたら、右ボタンを離します。

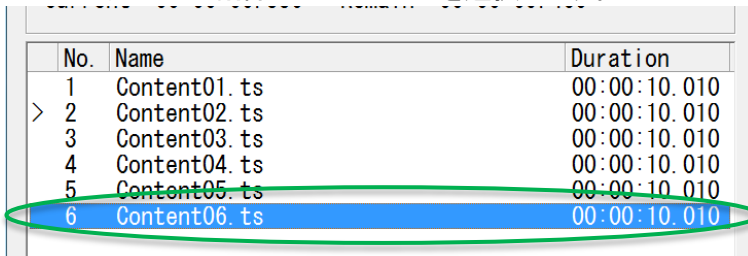


No.	Name	Duration
1	Content01. ts	00:00:10. 010
> 2	Content02. ts	00:00:10. 010
3	Content03. ts	00:00:10. 010
4	Content04. ts	00:00:10. 010
5	Content05. ts	00:00:10. 010
6	Content06. ts	00:00:10. 010

現在、再生しているファイルの次の位置のファイルを移動させる、もしくはその位置に別のファイルを移動させる場合、移動前の内容が少し表示される可能性があります。

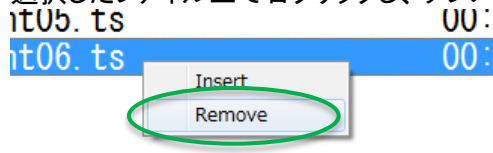
■ ファイルを削除する

1. ファイルリストから削除したいファイルを選択します。



No.	Name	Duration
1	Content01. ts	00:00:10. 010
> 2	Content02. ts	00:00:10. 010
3	Content03. ts	00:00:10. 010
4	Content04. ts	00:00:10. 010
5	Content05. ts	00:00:10. 010
6	Content06. ts	00:00:10. 010

2. 選択したファイル上で右クリックし、サブメニューを開き、「Remove」を選択します。



3. 選択しているファイルがリスト上から削除されます。

現在再生中のファイルを削除した場合、再生を停止します。

サポート情報

制限事項

- 使用するマザーボードによっては、OS 再起動では本ボードの状態をリセットできないことがあります。この場合、OS 再起動ではなく、電源 OFF/ON をしてください。
- 複数のファイルを連続再生させる場合、ファイルの切り替わり時に黒が表示されます。
- フレームレートの違うファイルを連続再生させる場合、ファイルの切り替わりに 2 秒ほど時間がかかります。

利用許諾

本製品は、搭載するソフトウェアの一部に GNU 一般公衆利用許諾 (GNU General Public License、以下「GPL」と呼ぶ) または GNU 劣等一般公衆利用許諾 (GNU Lesser General Public License、以下「LGPL」と呼ぶ) に該当するフリーソフトウェアを利用しています。

GPL/LGPL 該当のソフトウェアのリスト、ソースコードの請求、および本件に関する質問は「メディアエッジ株式会社カスタマーサポート」までお問い合わせください。

サポート窓口

メディアエッジ株式会社 カスタマーサポート

TEL: 078-265-1552

FAX: 078-265-1550

(月曜～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日祝および当社指定休日を除く)